

NISAつみたて投資枠投信のご案内

将来に向けて少額から積立投資を始めてみませんか？

このような方にオススメの制度です

- ★こまめに相場を見る時間がない
- ★いつ投資を始めればいいのか分からない
- ★低コストの投資信託で運用したい



つみたて投資枠の3つのポイント

ポイント1
一定の金額を
積立てる制度

ポイント2
運用益が全額
非課税でお得

ポイント3
長期・積立・分散
投資に適した商品

年間120万円
(**月10万円**)を上限
に、少額から無理なく始
めることができます。

積立てた資金は、
無期限で運用益が
非課税になります。

一定の基準を満たす
限られた投資信託、
から運用商品を選ぶこ
とができます。

【播陽証券】つみたて投資枠対象投信 (2023年12月7日現在)

*裏面もお読みください

SBI岡三：日本株式・リポートバランスファンド	大和：iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジあり)
三井住友：DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド	大和：iFree NYダウ・インデックス
三井住友：DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド	大和：iFree S&P500インデックス
三井住友：DCつみたてNISA・世界分散ファンド；	大和：iFree 新興国株式インデックス
大和：iFree 日経225インデックス	大和：iFree 8資産バランス
大和：iFree TOPIXインデックス	大和：ダイワ・ライフ・バランス30
大和：iFree JPX日経400インデックス	大和：ダイワ・ライフ・バランス50
大和：iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	大和：ダイワ・ライフ・バランス70

ご投資に当たってのリスクについて、投資信託の売買等にあたっては、その投資対象である有価証券等の値動き、金利や為替相場の変動、その他の要因によって、損失が生じ、投資元本を割り込むことがあります。具体的には商品ごとに異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書等または、お客様向け資料をよくお読みください。

手数料など諸費用について、投資信託等は、銘柄ごとに設定された申込手数料(申込口数、代金、または金額に応じ、基準価額に対して最大3.85%(税込))および信託報酬等の諸費用が必要となります。具体的には商品ごとに異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書等または、お客様向け資料をよくお読みください。

 **播陽証券株式会社**

本店営業部 Tel:079-223-1010
〒670-0925 姫路市亀井町53

姫路南支店 Tel:079-233-1010
〒672-8051 姫路市飾磨区清水2-23

明石支店 Tel:078-924-1700
〒673-0015 明石市花園町1-20

龍野支店 Tel:0791-63-0195
〒679-4129 たつの市龍野町堂本227-1

播陽証券：つみたて投資枠対象投信

運用会社	ファンド名	分類	運用方針
SBI岡三	日本株式・Jリートバランスファンド	国内 資産複合 インデックス型	マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託証券（J-REIT）に投資し、日経平均株価および東証REIT指数（配当込み）を50：50とした合成指数に連動する投資成果の獲得を目指して運用を行います。株式への投資にあたっては、日経平均株価に連動する投資成果の獲得を目指し、当該指数採用銘柄を投資対象とします。J-REITへの投資にあたっては、東証REIT指数（配当込み）に連動する投資成果の獲得を目指し、当該指数構成銘柄に投資を行います。株式およびJ-REITの実質組入比率は、各々投資信託財産の純資産総額の50%程度とします。
三井住友DS	三井住友・DCつみたてNISA 日本株インデックスファンド	国内 株式 インデックス型	マザーファンド受益証券への投資を通じて、TOPIX（東証株価指数）に採用されている銘柄の株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）と連動する投資成果を目指して運用を行います。ポートフォリオの構築に当たっては、投資不適格銘柄および低流動性銘柄を除外した上で、マルチファクターモデルを活用した最適化法により、指定トラッキングエラーの低減のみならず制約条件を加えることで、実績トラッキングエラーを抑えます。
三井住友DS	三井住友・DCつみたてNISA 全海外株インデックスファンド	海外 株式 インデックス型	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式、新興国の株式（預託証券（DR）、株式の借動きに連動する有価証券を含みます。）、新興国の株式指数を対象とした先物取引および新興国の株式等を主要投資対象とする上場投資信託証券に投資し、MSCIオール・カンティリー・ワールド・インデックス（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
三井住友DS	三井住友・DCつみたてNISA 世界分散ファンド	内外 資産複合 インデックス型	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に分散投資します。各マザーファンドへの基本資産配分比率に基づいて作成した合成指数をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。実質組入外貨建資産については、マザーファンド受益証券で対円での為替ヘッジを行っている場合を除き、原則として為替ヘッジは行いません。
大和	iFree 日経225インデックス	国内 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、わが国の株式に投資し、投資成果を日経平均トータルリターン・インデックスの動きに連動させることをめざして運用を行いません。
大和	iFree TOPIXインデックス	国内 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、わが国の株式に投資し、投資成果を東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。
大和	iFree JPX 日経400インデックス	国内 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）に投資し、投資成果をJPX日経インデックス400（配当込み）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。
大和	iFree 外国株式インデックス （為替ヘッジなし）	海外 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、外国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資成果をMSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
大和	iFree 外国株式インデックス （為替ヘッジあり）	海外 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、外国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資成果をMSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。マザーファンドにおける外貨建資産について、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。
大和	iFree NYダウ・インデックス	海外 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、米国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資成果をダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。効率性の観点から米国株式の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資する場合があります。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
大和	iFree S&P500インデックス	海外 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、米国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資成果をS&P500指数（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。効率性の観点から米国株式の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資する場合があります。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
大和	iFree 新興国株式インデックス	海外 株式 インデックス型	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資成果をFTSE RAFI エマージング インデックス（円換算）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。効率性の観点からFTSE RAFI エマージング インデックスとの連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資する場合があります。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
大和	iFree 8資産バランス	内外 資産複合	主として、マザーファンドの受益証券を通じて、借動きの異なる8つの資産クラスに投資を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。投資する資産クラスは、国内株式、先進国株式、新興国株式、国内債券、先進国債券、新興国債券、国内リートおよび海外リートとし、各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
大和	ダイワ・ライフ・バランス30	内外 資産複合 インデックス型	マザーファンドを通じて国内外の株式および債券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。標準組入比率は、日本株20%、日本債券55%、外国株10%、外国債券15%とします。
大和	ダイワ・ライフ・バランス50	内外 資産複合 インデックス型	マザーファンドを通じて国内外の株式および債券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。標準組入比率は、日本株30%、日本債券40%、外国株20%、外国債券10%とします。
大和	ダイワ・ライフ・バランス70	内外 資産複合 インデックス型	マザーファンドを通じて国内外の株式および債券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。標準組入比率は、日本株45%、日本債券20%、外国株25%、外国債券10%とします。

つみたて投資枠対象の投信は以下の要件をすべて満たすものです。

- ・販売手数料はゼロ（ノーロード）
- ・信託報酬は一定水準以下（国内株のインデックス投信の場合0.5%以下）
- ・お客様に過去1年間に負担した信託報酬の概算金額を通知する
- ・信託契約期間が無期限または20年以上である
- ・分配頻度が毎月でない
- ・ヘッジ目的の場合等を除き、デリバティブ取引による運用を行っていない

- * 当社取扱の投資信託のうち、運用会社がつみたて投資枠に対応と公表している投資信託をもとに作成しています。
- * 2023年12月1日時点の情報に基づき作成しています。今後、追加・変更・削除となる場合があります。